



うえお乳腺外科 女性外来医長  
福永 真理氏

同性として人生にも寄り添う

「不安を抱えて来院する患者さんに、言葉を尽くして説明するよう心掛けています。乳がん診療に特化した施設として、多くの患者たちを支える。女性外来医長を務め、主に初診患者の診察、検査を担当している。」

著名人の闘病公表などで、乳がんへの社会的な関心は高まっている。初診で向き合うのは、何らかの症状のある人や検診を経て来た人たち。「がんを見逃さないよう納得いくまで調べ、早期に発見するこ

とが何より大切です。一方、異常のない人にはしっかりそのことを伝えるようにしています」

検査画像を見ながら、気になる病変がある場合は針を刺し、細胞や組織を採取して確定診断をする。「針を刺すべきか悩むこともありですが、早期がんを見つけると「良かった」と感じます。がんが小さいほど予後も生存率もよく、手術後の治療の負担も軽くなりますから」。マンモグラフィー読影講習会に参加するなどし

て研さんを積んでいる。

外来での検査(マンモグラフィー、エコー)の技師から医師への詳細な情報伝達。患者が医師に相談しにくい悩みは看護師が親身に聞き、寄り添う。全スタッフが一丸となったチーム医療が特徴だ。医師による定期的な説明会など、専門病院ならではの取り組みもあり、患者同士が励まし合う交流も自然に生まれている。

福岡県大野城市出身。同県内の病院に勤め、子育てを機に乳腺外科に専念。夫が別府

市で勤務することになったのをきっかけに、2012年、うえお乳腺外科チームに加わった。自身は中学生の娘の母親。「出産を経験し年齢を重ねた分、出産・授乳期のトラブルや、年齢的な体の変化にも、同性としてアドバイスができません」という。

乳がん発生率が高い40代は、家庭と仕事で重要な役割を果たしている年代でもある。乳がん患者の人生をサポートするため、診断・治療の入り口で、より正確な診断を担っていく。

病院DATA

- 診療科目  
乳腺外科
- 診療時間(完全予約制)  
月・火・水・金・土 / 8:30~12:00、13:30~15:30
- 休診日  
木曜、日曜、祝日



患者から贈られた医師4人の人形



うえお乳腺外科

大分市羽屋188-2  
TEL097-514-0025  
<http://www.oita-mamma.jp>